

## 不適合情報

2022年8月2日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋非管理区域の東側階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/07/28	
2	6号機	原子炉建屋4階(管理区域)において、天井クレーン耐震強化工事にもなう荷重試験用ウエイトの移動中に、火報の発報を確認した。作業に立ち会っていた当社社員が現場を確認したところ、炎や煙がないことを確認。調査の結果、荷重試験用ウエイト(定格荷重の1.25倍)の巻上げ・巻下げにより、クレーンのブレーキパッドから発生した粉じんを感知したものと推定。荷重試験(定格荷重を超える吊り荷重となる場合)の取り扱いについて検討し、関係箇所へ周知。	2022/07/26	
3	6号機	原子炉建屋4階(管理区域)において、天井クレーン耐震強化工事で使用した荷重試験用ウエイトの搬出作業中に、異常を示す故障ランプが点灯し、天井クレーンが自動停止したことを確認した。調査の結果、過負荷による電源系の異常と推定。リセット操作により警報を解除。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/07/27	
4	6号機	放射性廃棄物処理設備において、伝送プロトコル変換装置(2系)に異常を示す警報が発生し、継続していることおよび放射性廃棄物処理設備中央制御室のモニターが表示されないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、1系は正常でモニター表示も問題ないことから、設備の運転に影響なし。	2022/07/29	